

研究情報公開

受付番号	22-24
研究課題名	回復期リハビリテーション病棟における褥瘡とGLIM基準との関連
研究機関	ちゅうざん会 ちゅうざん病院 栄養科
研究実施者	志喜屋乃依
研究の背景・目的・方法等	<p>【背景】 褥瘡の発生には活動量の低下と低栄養が大きく関係しています。</p> <p>【目的】 回復期リハビリテーション病棟での褥瘡と GLIM 基準による低栄養の傾向を把握し今後の栄養改善に繋げていく為に調査しました。</p> <p>【方法】 期間：令和4年4月～10月 対象：当院へ入院期間中に褥瘡と診断された患者と、褥瘡が無かった患者の GLIM 基準による低栄養診断の内訳、必要量、充足率、FIM、SMI、BMI、血液データなどから、回復期リハビリテーション病棟における褥瘡と GLIM 基準との関連について検討します。</p>
研究期間	承認日～令和4年12月